

とっとり県民カレッジ主催講座

未来をひらく

鳥取学

講師紹介

公開講座のマークは、本講座にお申し込みが出来なくても入場することができます。

第1回

東部会場

5月
25日(土)
クラター・コンサルタント
やましたひでこ
健康生活

家中の中をただ片づけるだけでなく、心の整頓も行う「断捨離(だんしゃり)」の提唱者。著書『新・片づけ術』断捨離はベストセラーとなり、テレビ・雑誌など数多くのメディアに取り上げられる。
公開講座

6月
8日(土)
NPO法人未来理事長
岸田 寛昭
産業

県中部の地域資源の発掘・情報発信などまちづくり事業の活動に取組んでいる。特にSUN-IN未来ウォークでは、日本マーチングリーグ大会に加盟するなど全国大会に育て上げた。

9月
14日(土)
鳥取環境大学環境学部副学部長
小林 朋道
自然環境

動物行動学と進化心理学が専門。鳥取県の希少野生動物の調査研究、保全活動を行っている。動物行動学から、ヒトも含めた動物の行動や心理の見かたについて、それが人間理解や社会貢献にどう役立つかにもふれながら平易に語る。テレビ「世界一受けたい授業」出演。

第2回

中部会場

6月
1日(土)
株マザーネット代表取締役社長、県政顧問
上田 理恵子
教育福祉

子どもが急に熱を出した時、自宅にスタッフを派遣するなど、働くママを支援する事業を全国で展開中。女性のチャレンジ支援賞(内閣府・男女共同参画担当大臣賞)など多数受賞。

7月
20日(土)
とっとり県民カレッジ学長、鳥取県知事
平井 伸治
国際化

時代を超えて世界と交流を続ける鳥取県。「とっとりの魅力」を世界に発信し、グローバルな地域間交流や、人・物・情報の大交流新時代を切り拓くための取組について語る。
公開講座

9月
7日(土)
鳥取大学大学院工学研究科教授
香川 敬生
自然環境

強震動地震学が専門で、防災対策など地域に貢献できる研究を行う。地震現象のしくみをわかりやすく解説し、日頃から私たちにできる安全対策について語る。

第4回

西部会場

6月
15日(土)
NPO法人大山王国理事長
石村 隆男
自然環境

ふるさとの名峰「大山」を愛し、その魅力を様々な角度から情報発信し観光産業に尽力している。エコツーリズム国際大会 2013in 鳥取のコーディネーター役も務める。

7月
6日(土)
ヒューマンケア「モモの家」施設長
矢崎 タミコ
教育福祉

米子市で認知症専用通所施設「モモの家」を11年前に開設。認知症のケアに力を注ぎ、多くの患者と接してきた経験から独自の取組を展開している。

9月
1日(日)
水産庁研究指導課情報技術企画官
上田 勝彦
産業

日本の「魚食力」を再興するため、トークと料理で魅力を伝える魚の伝道士である。魚食復興有志の会「Re-Fish」代表でもあり、「ウエカツ」のニックネームでテレビにも登場するなど、魚と日本人をつなぎなおす活動に取り組んでいる。

申込用紙 記載事項

「未来をひらく鳥取学」受講申し込み

①希望会場名

(東部会場・中部会場・西部会場のいずれかを記入。)

②氏名(ふりがな)

③郵便番号・住所

④電話番号

⑤その他

(手話通訳、託児、車いす介助などの要望事項)

お申し込みは、**はがき** **ファクシミリ** **Eメール** のいずれかで。

申込締切 **4月25日(木)**

受講の決定通知は、5月中旬ごろお送りします。

申込・問合せ先

とっとり県民カレッジ本部

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1-271
鳥取県教育委員会事務局 家庭・地域教育課内
TEL 0857-26-7944 FAX 0857-26-8175
E-mail kenmincollege@pref.tottori.jp

あなたの
“まなび”を
応援します。

皆さまの受講を
お待ちしております。

—「とっとり県民カレッジ」とは?— 「未来をひらく鳥取学」を受講された方は、「とっとり県民カレッジ」入学者となります。

とっとり県民カレッジは、機関と連携し、県民のみなさまの生涯学習を支援しています。
いつでも、どなたでも入学することができます。

1 主催講座「未来をひらく鳥取学」では、県内東・中・西部の会場で年間10回の講演会を開催しています。

2 ライフスタイルに合わせて、テレビやビデオ・DVD、またインターネットで学ぶこともできます。

3 県・市町村・大学・短大、公民館など、様々な機関と連携して、県民のみなさまに多様な学習機会や情報を提供しています。

4 学習時間1時間1単位の認定で、単位数に応じて奨励証や称号などを交付し、学習活動を奨励しています。